公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 67 号　発行:令和 4 年 8 月 31 日

令和 4 年度第 4 回（R4.8.16）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 4 回の理事会は、理事 11 名中 10 名が、監事 2 名中 1 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。

第 4 回の議事は、報告 6 件（事業実績/業務報告/派遣事業及び受託事業の各種統計/正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表/剪定・除草の地域別状況/安全パトロール）、議案 1 件（正会員の承認について）、その他(市との空き家の発生予防及び管理に関する連携協定書について)でした。

事業実績について

6 月の受注実績(請負・委任、派遣の合計額)は、4,805 万 8 千円、7 月の受注実績(同)は、4,621 万 8 千円でした。前年度は 6 月が 4,643 万 7 千円、7 月が 4,327 万円で、前年度比は 6 月が 103.5%、7 月が 106.8%となりました。このうち派遣事業の実績は、6 月が 1,432 万 7 千円、7 月が 1,409 万円でした。前年度は 6 月が 1,175 万 8 千円、7 月が 1,286 万 7 千円で、前年度比は 6 月が 121.8%、7 月が 109.5%となりました。請負・委任の職群別の 4～7 月実績では、除草が 3,662 万 7 千円で前年度比 100.2%、剪定が 2,843 万 5 千円で前年度比 113.2%でした。また、会員数は、7 月末現在で、961 名(男 597 名、女 364 名)となり、今年度に入って、13 名の減（男 19 名減、女 6 名増）となっています。男性が減少し、女性が増加しました。

業務報告について

6 月 21 日から 8 月 15 日までのセンターの業務及び 6、7 月の勤務実績(理事長は 6・7 月とも 19 日、常務理事は 6 月が 19 日、7 月が 15 日)の報告をしました。

派遣事業及び受託事業の各種統計について

令和 3 年度の中国 5 県(一部他地域含む)68 センターの材料費差額、財政運営資金積立資産、当期一般正味財産増減額、正味財産期末残高の状況について報告しました。中国 5 県派遣実績（4 月～6 月）では、前回に引き続き広島市センターに次いで第 2 位であること、令和 4 年度の派遣先事業所（4 月～7 月実績）では, 前回に引き続きラピタ、島根富士通、アシスト（イオンの買物カート）が上位 3 事業所となっていること、特にラピタは前年度比で 163%となっていることなどについて報告しました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

当センターの資金については、7 月末現在で収入が支出を 1,056 万 9 千円上回っていることと、預金残高が、普通預金が 3,650 万 5 千円、定期預金が 1,902 万円となっていることを報告しました。定期預金は、将来的にに財政赤字が生じた際の補填のための財政運営資金積立資産です。普通預金と定期預金を合わせて資産合計 5,552 万 5 千円となっていることを報告しました。

剪定・除草の地域別状況について

全体的には、除草は R2 年度かなり落ち込み、R3 年度やや回復したこと、剪定は右肩下がりで令和 3 年度は減少幅が大きかったことを報告しました。

安全パトロールについて

パトロールは昨年度に引き続き、委員 2 名と理事 1 名の 3 名で実施していることと今後の予定について報告しました。

正会員の承認について

7 月 14 日から 8 月 15 日までに受け付けた 6 名(女性のみ)の入会が承認されました。

空き家の発生予防及び管理に関する連携協定書の締結について

空き家発生に関する問題点の周知、意識啓発、R6 年度からの相続登記の義務化の周知とシルバーが実施する空き家の適正管理(点検サービスの活用やその他空き家管理)について出雲市と 8/24 に連携協定の締結に係る調印式が実施されることの報告をしました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

今後の理事会の予定：10 月 18 日(火)、
12 月 20 日(火)（13:30-16:30 センター会議室）